

## 2023年 JMRC 北海道 トヨタカローラ札幌 GR ガレージ札幌厚別通

## オートテストシリーズ共通規定

1, クラス (シリーズクラスおよびシリーズ併設クラス)

JMRC 北海道 トヨタカローラ札幌 GR ガレージ札幌厚別通オートテストシリーズは以下の 32 クラスとする。

AT クラス

- ・ EX クラス (エキスパート) ライセンス所持しているクラス シリーズクラス
- ・ WOMEN クラス (ウィメン) ライセンス有無を問わない女性限定クラス シリーズクラス
- ・ ~~MT クラス~~
- ・ ST クラス (スタンダード) ライセンスの有無を問わないクラス シリーズ 除外
- ・ CL クラス (チャレンジ) ライセンス無し限定 シリーズ 除外

## 2, クラス区分

シリーズクラス

- ・ EX クラス (エキスパートクラス) 車両区分なし
- ・ WOMEN クラス (ウィメン) 車両区分なし・女性限定クラス

併設クラス (シリーズ除外)

- ・ ST クラス (スタンダード) 車両区分なし
- ・ ~~AT クラス (マニュアルミッション以外) 車両で参加の方。~~
- ・ ~~MT クラス (マニュアルミッション車両で参加の方。~~
- ・ CL クラス (チャレンジ) 車両区分なし

## 3, 参加車両

- ・ (登録番号標付車両で車検有効期限内の車両を基本とする)

※公認コースでのレンタル車両を除く

- ・ 違法改造車両の参加は認めない。
- ・ 参加する車両に使用されるタイヤは一般市販ラジアルまたは M&S (マッド&スノー) とし一般カタログに記載が有るタイヤに限る。
- ・ 以下の禁止タイヤを使用した場合は表彰対象外とする。

禁止タイヤ

| タイヤ製造者     | ブランド名   | タイヤ名称  |
|------------|---------|--|
| (株)ブリヂストン  | POTENZA | 520 S ・ 540 S ・ 55 S ・ 11S 06D ・ 05D ・ 07D ・ 12D ・ 12D-A ・ <u>71RS</u> |
| 住友ゴム工業 (株) | DIREZZA | 93 J ・ 98 J ・ 01 J ・ 02G ・ 03G β 02 ・ 04 ・ 05 ・ 10                     |
| 横浜ゴム (株)   | ADVAN   | 021 ・ 032 ・ 038 ・ 039 ・ 048 ・ 050 052 ・ 08B ・ 08B ス <sup>°</sup> G     |
| 東洋ゴム工業 (株) | PROXES  | FM9R ・ 08R ・ 881 ・ 888   |
| 製造者を問わず    |         | 国内外通称 S タイヤ及び縦溝のみのタイヤ  |

上記以外でもオーガナイザーがハイグリップタイヤに準ずると判断した場合、禁止タイヤに指定する場合があります。

## 4. 参加資格

- ・ドライバーは自身が参加する車両を運転するのに有効な運転免許証を所持していなければならない。
- ・ドライバーが運転免許停止中の場合、参加は認めない。
- ・~~ドライバーが未成年の場合、保護者の承諾書が無ければ参加出来ない。~~
- ・同乗者は運転免許証を所持していなくとも良いが、年齢6歳以上、且つ身長140cm以上に限る。
- ・同乗者が未成年の場合、保護者の承諾書が無ければ参加~~同乗~~出来ない。ただし保護者がドライバーの場合は除く。
- ・チャレンジクラスに参加する者は競技会参加初心者及びビギナーとし、過去に本シリーズ（MT, AT, CL クラス）においてシリーズ表彰が無い者とする。

## 5. 参加料および申込

- ・参加料は各オーガナイザーにより決定する。JMRC 北海道スポーツ安全保険**又は** JMRC 北海道互助会**に加入している事。**~~入を推奨する。~~北海道互助会（参考 [https://jmrc-hokkaido.org/?page\\_id=1144](https://jmrc-hokkaido.org/?page_id=1144)）**JMRC 北海道互助会は大会当日加入可能です。**

## 6. シリーズの成立

## 6.1 競技会およびクラス成立

- ・競技会は、1台以上の参加・出走をもって成立し、参加・出走のあったクラスが成立とする。

## 6.2 シリーズ成立

- ・各クラス2戦以上の成立で、シリーズ成立とする。

## 7. 得点基準および順位認定

## 7.1 得点基準

- 7.1.1 成績得点：各競技会で完走したドライバーに対し、競技結果成績に基づき各クラス毎に下記得点を与える。

|    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|
| 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
| 10 | 6  | 4  | 2  | 1  |

- 7.1.2 予定競技会：シリーズは10戦以内とする。

- 7.1.3 シリーズ有効戦数：年間シリーズ有効戦数は開催された戦数が8戦以上の場合7戦有効、7戦以下の場合全戦有効とし高得点毎に集計される。

## 7.2 シリーズ順位認定

- ・本年のシリーズで獲得した得点合計の多い方をシリーズ上位とする。
- ・各クラス開催された戦数に応じ、獲得した高得点順に有効得点とする。
- ・同一得点の場合は上位得点の獲得回数が多い順とする。それでも決まらない場合は同順とする。また、同順が発生した場合、それ以下の順位は繰り上げない。（例：2位が2名の場合：1位, 2位, 2位, 4位…とする。）

## 8. シリーズ表彰

- 2戦以上完走したドライバーを対象に、**有効ポイントを持つ参加者数の50%《小数点以下切り上げ》を**

**表彰対象とし最大6位までとする。但し、その参加者数の50%(小数点以下切上げ)が3名に満たない場合であっても3位までを**各クラス有効得点に応じて上位3名をJMRC北海道シリーズ戦モータースポーツ表彰式に於いて表彰を行う。

## 9. 損害の補償

- ・参加者は車両及び付属品が破損した場合、その責任は参加者各自が負わなければならない。
- ・参加者が会場施設を破損した場合、その責任は参加者自身が負わなければならない。
- ・参加者はJAFおよびオーガナイザー並びに大会役員が一切の損害賠償の責任を免除されている事を了承していなければならない。即ち、大会役員はその役務に最善を尽くす事は勿論ですが、参加者の負傷、死亡その他車両の損害事故に対しては、一切の補償、責任を負わない。

## 10. 競技採点方法及び判定事項（ペナルティポイント）

### 10.1 競技採点方法

シリーズ競技会の採点方法は以下の3種類とし、特別規則書に記載される。

- 1) 積算タイム方式
- 2) ベストタイム方式
- 3) ターゲットタイム方式

### 10.2 ペナルティポイント(ペナルティポイントは走行タイムに加算される)

- ・スタートに関する反則：一つの行為につき5ポイント（秒）
- ・マーカー（パイロン）の移動、転倒：一つの行為ごとに5ポイント（秒）
- ・設定ライン不通過、ラインまたぎの不完全、停止設定の不停止：一つの行為につき5ポイント（秒）
- ・区画フェンス等への接触、走行境界線逸脱：一つの行為ごとに5ポイント（秒）

以上をシリーズ戦の統一ペナルティ基準とする。ミスコースに関するペナルティ、オーガナイザーが独自にペナルティを設定する場合は特別規則書等に記載される。記載無き場合はJAFスピード競技開催規定、細則：オートテスト開催要項及びガイドラインに準ずる。

### **10.3 シリーズ戦において禁止事項**

- ・**サイドターンを禁止する**

## 11. モラル・マナー及び公平性の遵守

競技会に関わるすべての者は、法律及び条例又はこれに準ずるもののみならず、社会通念における一般常識や公平性の確保に対して厳格にこれを遵守する義務を負うものとする。SNS及びその他の媒体等を通じてオーガナイザーや他の参加者及び関係者への誹謗中傷や罵詈雑言、規則及び判定等に対してクレーム等を発信してはならない。また、競技会に関わる事故画像及び動画をオーガナイザーの許可なしで公開してはならない。

## 12. 本規則の施行

本規則は2023年1月1日より施行する。

## 2022年 シリーズ表彰者

MT クラス

1位 天間 優貴      2位 大貝 進一      3位 丸田 敦士

AT クラス

1位 鈴木 康太      2位 西村 みやか      3位 笠原 一穂

CL クラス

1位 藤吉晃士朗      2位 千葉 湧太      3位 町田 隼源